

# 年輪西京

2024年  
5月20日  
第241号

全日本年金者組合京都西京支部  
発行責任者 藤原克東  
編集責任者 大橋歳彦  
TEL/FAX 075-331-3273  
E-mail : pikuz288@ybb.ne.jp

## 第95回全京都統一メーデー万歳



中小企業の賃上げは「据え置き」も含めて低額の厳しい回答状況になっています。軍拡に使う予算を中小企業の賃上げ支援に回せ、物価

今年のメーデーは、小雨降る中、年金者組合西京支部の組合員19名が参加し、二条城前↓府庁前↓丸太町通り↓寺町通り↓市役所の北コースを、1時間以上かけて元気に行進しました。  
諸物価が高騰する中、労働者の賃上げ、年金の引き上げは切実な要求です。大企業は5%以上の賃上げを回答しているところもありますが、中小企業の賃上げは「据え置き」も含めて低額の厳しい回答状況になっています。軍拡に使う予算を中小企業の賃上げ支援に回せ、物価

### 小雨の中、元気に行進！



メーデー行進を終えて

### 聞け万国の労働者

- 1 聞け 万国の労働者  
とどろきわたるメーデーの  
示威者に起こる足どりと  
未来をつくる闘いの声
- 2 汝の部署を放棄せよ  
汝の価値に目醒むべし  
全一日の休業は  
社会の虚偽をうつものぞ
- 3 永き搾取に悩みたる  
無産の民よ 決起せよ  
今や二十四時間の  
階級戦は来りたり
- 4 起て労働者 奮い起て  
奪い去られし生産を  
正義の手もと 取り返せ  
彼らの力何物ぞ



三条大橋の珉珉でメーデー懇親会

窓  
5月5日汗ばむ陽気の子どもの日。新聞の見出し、「遊びは「心の栄養補給」 平和つくる感性育てる」  
▼しんぶん赤旗に東京おもちゃ美術館館長多田千尋氏が書かれていた。多田氏は、「人間なら遊ばなくちゃ。人間であるためには、遊ぶべきなんです。遊びは、芸術、音楽などもふくめ、心を喜ばせる文化です。遊びがなくなると、人は、人でなくなってしまう」  
「私たちは、遊ぶこと、芸術や音楽など文化にふれることで、心の栄養補給をしています。心の栄養がないと、子どもたちは人間として生きていけません」と述べられている▼そうだな、「子どもたち」を「高齢者」と置き換えても一緒、人間みんなにとって大切なもの▼西京支部には趣味を生かしたサークルが9つある。このどれもが多田氏の言われる心を喜ばせる文化。毎月の誕生会や桜（紅葉）を見る会、街歩き、うたごえ喫茶などの行事も、心の栄養補給。年金者組合の大事な大事な取り組み。▼組合員のみなさん、ぜひぜひたくさんご参加ください。「○○サークル、つくってみたい」という要望もどんどん出して頂けたら▼年金者組合みんな、心の栄養補給を！  
(山本公子)

長く生きていてこんな嬉しい日も 4月お誕生会



謝の気持ちいっぱいです。

会場を準備して下さった方々、ありがとうございます。

長く生きていてこんな嬉しい日も来るのですね。やっぱり、年金者組合は元氣とパワーがありますね。有り難うございました。

(中村英子)

4月のお誕生会会は、去る4月22日、ほっこりサロンにて開かれました。当月お誕生日を迎えられた方は14名でした。当日の御出席者は7名様でした。

お誕生会を開いて下さってありがとうございます。皆さま、同月生まれで年齢は違っていますが、とても親近感で沢山のお話しを聞くことが出来て、うれしく楽しい時間を「ありがとう」の感

皆様お元氣。お迎え・お祝いする藤原支部長が府本部の担当業務があった為、山田副支部長の御挨拶で始まりました。御出席の各々様から近況の御報告や口頃の思いが賑々しく語られました。続いて新しい試みとして、御出席者にあらかじめお聞きしていたリクエスト曲をその思いをこめて皆さんで歌いました。最後の「脳トレクイズ」もさらさらとお年を感じさせな



いスピードで進み、お別れの時を迎えました。残念ながら今月も恒例のバラの花一輪のプレゼント復活はなりませんでしたが、来年の再会を約束してお開きとなりました。

(田中康晴)

2024年・年金者組合西京支部 第19回女性の会総会 開催のお知らせ

日時：2024年7月3日(水曜日) 10:30~14:30  
場所：ユーコート集会所 (洛西、福西公園の西側)  
日程：10:30~12:00 総会  
12:00~昼食懇親会 学習交流など  
14:30 閉会  
昼食代として500円を頂きます

運営委員(支部役員)を募集します。2023年度は8名の運営委員で楽しく運営してきました。人数に制限はありません。だれでも出来ますので、気軽に加わって下さい。お待ちしております。

西京支部 女性の会



組合員の方々に、お誕生日の絵手紙を届けている仕事をしております。

御誕生日用の絵手紙は、絵手紙サークルの会員さんが、順番に制作して居られます。翌月のお誕生日の方への絵手紙を、サークル代表の小島志津子さんが大橋歳彦さんに届けます。そして大橋さんが

印刷して、名簿と一緒に私にところへ届けてくれます。

私はお祝の言葉と宛名を書きます。その時、一枚一枚、お顔を思い浮かべ「つながっている」喜びを感じます。上手に書けず、申し訳なく思っていますが、ごめんなさいね。そして、切手を貼って投函するのです。(中須洋子)

5月生れ・お誕生日おめでとうございます

- 落合峯子さん (大枝)
- 金田紀一さん (右京)
- 河合正臣さん (新林)
- 小林典子さん (新林)
- 鈴木 堯さん (大枝)
- 出口靖子さん (川岡)

- 中山文代さん (福西)
- 西澤朱美さん (桂坂)
- 林 清 さん (大原野)
- 藤井貞子さん (桂川)
- 吉村燎子さん (松尾)
- 渡辺 馨さん (川岡)

5月のお誕生会

日時：5月27日(月) 13:30~15:30  
場所：「ほっこりサロン」  
新山陰街道三ノ宮・ハイツ三宮一階  
交通：市バス 西2・西5・西6・西8 (バス停) 三ノ宮街道 下車

年金者組合西京支部

2024年度 学区別懇談会を開催します

今年も以下の通り学区別懇談会を開催します。

期間 5月20日(月) 6月18日(日)

学区

- ① 檜原
② 桂徳・桂・桂東・川岡
③ 川岡東
④ 桂川・松陽
⑤ 松尾・嵐山東・(右京区)
⑥ 新林・大枝
⑦ 境谷・竹の里
⑧ 西山団地
⑨ 桂坂・(長岡京市)

⑨ 福西

⑩ 上里・大原野

内容は地域ごとに組合員が気軽に懇談・交流できる場とします。日々の生活や困りごとと要求など、出合います。運営は担当の支部役員と世

憲法9条守れ！平和外交こそ日本の役割

5月3日の憲法集会、円山音楽堂に2千人が集いました。年金者組合西京支部の組合員も20名以上が参加しました。参加者は、暑い日差しが照り

話人が行います。

開催経費は、会場費の他、参加者一人当たり3000円を支給して、お茶・お菓子代に当てる費用を支部が負担します。各学区の開催・日時と場所は、追って皆様にお知らせします。ぜひ、ご参加ください。お待ちしております。(事務局)

付ける中、

神戸女学院 大の石川康 宏名誉教授
南アジア諸国連合(ASEAN)のとりくみを紹介。道理の力で対話と交流に努力し、平和

支部規則第4条第4項に基づき下記の通り 第21回(西京支部結成20周年記念) 定期支部総会を開催します。

日時: 2024年6月29日(土) 9:30受付開始
開会10:00~12:00(閉会)
記念行事 13:00~15:00
場所: 西京区役所西支所会議室(予定)

議事: 2023年度活動報告・会計報告・会計監査報告
2024年度活動方針・予算・規則改正・その他

昼食の後、午後から結成20周年記念のイベントを開催します。引き続きご出席をお願い致します。総会出席者には昼食のお弁当を支部からお出します。

2024年5月20日

2024年度役員選挙告示

Table with 2 columns: 役職名 (支部長, 副支部長, 事務局次長, etc.) and 定数 (1名, 3名, 2名, etc.)

立候補受付期間

2024年5月20日から6月3日14:00迄

2024年5月20日

西京支部選挙管理委員長 利根川猛

立候補希望者は選挙事務局・新宮峰男まで

5・3京都憲法集会では今年も「平和おどり」を見る事ができました。新憲法が發布され、平和踊りを大勢の民衆が踊った事を大切にして、平

な東アジアをめざして、中国、北朝鮮を含む「東南アジア友好協力条約」(TAC)をめざそうという壮大な構想を語りました。日本は、憲法を生かして開拓者精神を発揮し、武力では平和は実現しない、道理ある対話、粘り強い努力、これこそが平和の礎であることを学びました。集会の後はデモ行進で市民や観光客にアピールしました。(新宮峰男)



5・3京都憲法集会は2000人の参加で満員!

5・3 京都 憲法集会

講演する石川康宏名誉教授



平和おどり、新憲法は、私たちのもの

和の伝統を引き継がれているのです。(大橋歳彦)

# 今、平和と民主主義を考える

## 第12回 澤太郎

第11回（2月号）で、平和をどう構築していくかと、そうした平和を構築していく運動でも国政、府市政を転換していく運動でも民主主義をどう考えるか、

民主主義は多数決でなく、議論と実践の中で常に合意形成しながら問題解決をしていくしくみで、合意形成をし、実践し、またその結果についてその後の状況変化を含め、

絶えず議論をし、合意形成をはかり実践していく過程のひとつの手段として多数決があるのではないかと述べてきました。そして、政党や市民社会が共闘をし、運動を進めていく場合に、合意形成をはかり、

一致点で運動をはかることがまさに民主主義の実践だと述べてきました。そしてその場合に、それぞれの政党や市民社会が、それぞれの基本的考えを変えなければ共闘できない、

安保条約や自衛隊に対する考えがその典型で、民主主義への認識を深め、運動の分断を許さことが必要だと述べてきました。

そして一方で、今の日本の



日米軍事同盟があることが、東アジアでまさに軍事的に脅威になっていること。

北朝鮮が日本やグアムの方向に向けて、ミサイル発射訓練を続け、核実験を行い続ける

のも、日本、米国、中国、ロシア、韓国、北朝鮮の六か国協議が停止し、

米国と北朝鮮の直接会談も決裂する中で、米軍・軍事基地がある日本や

グアムの方向に向けて発射訓練をしているのです。ただ、

船舶や日本、韓国、グアムに被害が出れば大変な自体になるのでそれは避けて行っている

安全保障でも、外交、内政すべてにわたって、日米安保条約による日米軍事同盟が問題の根源だということも、大軍拡・大増税に反対する、政党や市民社会の運動の中でも、常に明らかにしていくことが必要です。

第一に、米国が日本を守るために日米安保条約があるのではなく、

米国の軍事戦略のために日米安保条約があること、

沖繩を初めとする基地はそのためにこそあり、日本の安全保障の逆に障害になっていること。

第二に、ASEANと連携し東アジアでも平和の枠組みを作っていく、

そのことで日米安保条約を廃棄し、非同盟の日本を作っていくこと。

第三に、日米安保条約は軍事だけでなく、

政治・経済面でも米国に従属する構造を作っている。

そうした日米安保条約の問題と破棄する必要性を広げ、

世論形成を図っていることが今こそ求められていると思います。

今、日本は米国以上に軍拡に前のめりになり、

中国などの対話を積極的に行い、

覇権主義的行動には抗議しているのではなく、

使っていく、軍拡予算をくらしにまわせという運動をすすめていくことが必要です。米

国でも軍備ではなく国民の生活の安全、

社会保障に税金を使うべきだという世論が高まっています。

次回では、ウクライナ戦争とガザ侵攻の違いと、

終わらせ方についてみていきたいと思

います。

異次元の子育て対策と言いつつ、

第3子のこども手当増額を医療保険でまかなうと

いう、隠れ増税的なことをやり、

防衛費だけ大幅に増額しています。

社会保障を削るのでなく向上させる、

教育予算・施策、子育て予算・施策を増やす、

国民生活の安全にこそ予算を

### 地域公共交通の改善を考える学習会

日時：6月8日（土）13:30～  
 講師：近藤宏一先生（立命大学教授）  
 場所：キャンパスプラザ2階第1会議室  
 （京都市大学のまち交流センター）  
 京都駅から徒歩5分

主催：市民の足を守る会  
 バス運賃値上げストップ  
 公共交通を守る連絡会  
 敬老乗車証を守ろう！連絡会



### 阪急桂西口宣伝

日時：5月25日（土）  
 6月25日（火）  
 16:00～16:30  
 場所：阪急桂西口  
 バスターミナル前  
 毎月25日、御参加を！  
 年金者組合西京支部

綴り方教室 その四十四 “愛おしさに” 田中康晴

私も知っている。年に一度、年の瀬に来てくださる植木屋さん。歳は私と同じ年で、今年米寿。小さな庭だが、檜の古木が一本ある。他の木は自分で切るのだが、この樹だけは、この植木屋さん。素人はだめだと、私に触らせない。その樹だけの半日仕事にやってくる。終わった頃を見計らい「お茶入ったよ」と声をかけても小さな枝をきれいに払い、しばし、そこを動かない。自分の仕事にじくと見入っている。ややあつて降りてきて、根元の切った跡をすっかりきれいにし、やっとお茶を飲む。しばしあつて得心したのか帰って行く。

来月、米寿を迎える私は、一芸に秀でるものもなく、唯、平凡に生きて来た。時には人様に迷惑を掛け、また助けられ乍ら。そして新しく生まれた孫を含めたファミリーにも囲まれ。自分の事は何とか自分でやること。理解しあえた妻はもう居ない。志を知り合えた仲間も一人二人と減って行く。そんな中、老い行く自分が、どこまでやれるか不安を感じながらも、若い頃からの思いを貫こうと、ただひたすらに健気に生きようとする自分がいる。良いと言われれば、一日何千歩か歩き、店屋物は止め、食事はまず野菜から食べ、青魚を食べ、一日三十分はナンプレをやる。民謡だ。合唱だ。朗読教室だ。と若い人の中にも厚かましく首を突っ込む。時には街頭にも立つ。ディナービスでフィットネスまがいの体操もする。どこまでやれるか判らない。でも小さなもの、弱いのものへの愛しさをもち続けて頑張る自分を見る時。そんな健気な、ひたむきな自分に、よくやっていると、愛おしさのようなもの、いや、はっきり、愛おしさを感じるのがある。そしてほめてやりたい。ただ、どれもが思いの八掛け位しか出来ていないので、あの有森裕子さんの様に皆様の前では言えない。自分に、小さくこっそりと。



どうしても腑に落ちない大きなものがある。そして、このところ、益々大きくなって来た。今の日本の政治だ。弱いもの、未来あるもの、ひたむきに生きる者を、育み、報い、その思いや生活を支え、未来へ繋いで行くのが政治であろう。とするなら、今日の日本のそれは、その真逆ではないか。国民を愛しむ気持ちを持ってとは言わない。言ったところで彼等には無理であろう。今、裏金問題で、内閣、政務官の安倍派の首のすげ替えは終わったが、誰が政倫委に出るの、出ないの、派閥を解散するの、しないの、これで収めようとするなんて、とんでもない。軍拡・増税・原発再稼働・敵基地先制攻撃・万博・カジノ等々。すべてが「民」にたいするいじめと、その犠牲の上に己の欲望への限りない貪欲ではないのか。

自分に愛おしさを思う私に、あえてもう一度言う。国民に愛おしさを持つことは言わない。出来ない事は判っているから。ならば、せめて自分にして言っている言動に、いや、自分に愛おしさと責任を持ってほしい。これ無くば、あえて言う。政治家である前に人間であれ。君は単なるたちの悪い政治屋か。平和を希求する世界の人々を愛おしむ気持ちは塵ほども無いのか。守り続けてきた日本の誇り、人殺しの武器は絶対売らない、平和国家日本を放棄するのか。追及された不祥事は「お答えを控えさせていただく」でいいのか。政治

家たらんとするなら、せめて、あのお茶の先生のように、経師屋さんのように、私の知るあの植木屋さんのように、自分の仕事に、そして自分におしさをやってほしい。訴追され、選挙民から見放され去つてゆく彼等、政治屋を愛おしく思つてやる、ゆとりと度量はさらさらない。そんな彼らに鉄槌を与えたい。老い行く己を愛おしみ乍ら行う私のそれは微々たるものかも知れない。でも今、誕生した私の愛おしい孫という命の為に私のすることはまだ有りそう。 (完)

当面の日程

- 5/20 (月) 第22回支部委員会 13:30~
- 5/25 (土) 桂駅西口宣伝 16:00~16:30
- 5/26 (日) 西京革新懇「医師・中村哲ドキュメンタリー映画」と総会。13:30~
- 5/27 (月) 5月お誕生会 13:30~ほっこりサロン
- 5/29 (水) 府本部執行委員会 13:00~ 教文センター
- 6/3 (月) 女性の会役員会 10:30~ほっこりサロン  
第23回支部委員会 13:30~ほっこりサロン
- 6/8 (土) 京都の交通問題を考える学習交流会  
12:30~キャンパスプラザ
- 6/9 (日) 補聴器学習会 13:30~和牛会館 (烏丸御池上ル東側)
- 6/17 (月) 第24回支部委員会 13:30~
- 6/24 (月) 6月お誕生会 13:30~ほっこりサロン
- 6/25 (火) 高齢者人権宣言学習会 (高退協・高運連共催)  
14:00~パイオ大学  
京都高齢期運動連絡会第31回定期総会  
15:00~パイオ大学
- 6/28 (金) 年金者組合京都府本郡第35回定期大会  
13:00~ラポール京都
- 6/29 (土) 年金者組合西京支部第21回定期総会 10:00~
- 6/30 (日) 西京みんなでつくる音楽会

# ケアとは？ 阿部いずみ

人間がより良く生きて、良い死に方をする上で、とても重要な仕事です。それを担っているのがヘルパーさんです。重労働であるにもかかわらず、それに見合った収入がない。その事が、若い人の中でヘルパーのなり手がいない事につながります。ヘルパーは家事でもボランティアでもありません。キレイ事で終わらせないでほしい。奉仕の精神で成り立つものではありません。高齢者の身近な問題として、もう一度考えてみてほしいのです。

- ① 介護認定を受ける。
- ② できるだけヘルパーさんに助けてもらいましょう。
- ③ 動けなくなり、寝たきりになる前に。明日かもしれないかもしれません！
- ④ まだ大丈夫は危ないです！

## 一憲：映画又は見た映画の感想

私は週に6回、計4時間半、利用することでなんとか生活が成り立っている高齢者の一人です。今月、4月より介護事業所への国からの補助金が減らされました。ただでさえ低いヘルパーさんの賃金に直接にかかわる問題です。それにより事業所の幾つかが潰れるでしょう。ヘルパーさんの援助で成り立っている私の生活の危機です。介護難民が多く出るでしょう。それは直接私の命の問題なのです。

「今はヘルパーを利用していいあなたへ」  
ヘルパーさんを利用しないと生きていけない日が、明日、来るかもしれない！他人の事だと思わず自分の事だと思っ

今、です。追記：介護保険料(変更)通知が届きました。5000円の値上がりでした。介護事業所への国からの補助金が減らされたと言っているのにこの5000円は、どこへ行くのでしょうか？(了)



※「スクリーンは、並んで坐った者同士が『同じ夢を見る』ための限られたスペースであり、映画は夢の入口に誘(いざな)う眠りのようなものである。」(寺山修司)

僕が青春って、映画であり、ジャズであり、労演の演劇でした。そこに人間の真理を、友愛のありかを、あるべき社会のありようを求めました

高校3年生のとき、僕が初めて「デート」などと呼べるのではないかと思える女性と行った場所も映画館でした。となり町の松江市の映画館でした。でも、その場所も、映画館名も、「見た映画」もまったく覚えていませんが...

いてきた「山・川・谷」ーその厳しさ、

衆知のようにハンセン病患者は社会の激しい「差別と偏見」下に置かれ、社会生活からは排除/排斥されて、「閉鎖された場所」に政府と社会の人たちに追いやられて生きるを得ませんでした。

無知が、差別が、偏見がいかにすさまじいものであるかを雄弁に語っている史実のひとつが「国立ハンセン病療養所」に閉じ込められた患者の生活の歴史です。

映画は特に、政府の行った「隔離政策」(ハンセン病患者を療養所に閉じ込め社会から断絶するという人権を無視してその尊厳さえも否定する政策)に対する批判があるわけではありませんが、かづゑさんが語った言葉。経験した生活。辿った夫婦二人の人生。料理している場面。入浴している場面。スタッフから「ケア」されている場面・カメラが捕らえた自然(海、島、療養所)。

(1) 瀬戸内海の海をバックにして夫婦が並んで椅子に座り語り出した場面  
(2) 夫が死したあと、その骨壺が安置されている場所にかづゑさんが訪れた場面  
(3) エンドロールで演奏された音楽(ピアノとヴァイオリン)のメロディが流れ始めたところで...

僕は感極まって泣きました。特に、「エンディング」の演奏された音楽で、二人の辿った人生のジグザグな道や、歩

宮崎かづゑさんは10歳で長島愛生園(瀬戸内海/岡山市)に入れられました。それからずっとこの島にて生活されて来ました。

この映画「かづゑ的」はそのすべてを捉えようとして熊谷監督は必死でカメラを回します。必死で包み隠さずに宮崎かづゑさんの生活を映画に撮しとろうとします。

手に抱えた本「長い道」(宮崎かづゑ みすず書房)は付箋(ポストイット)だらけ(泣)

「本当のらい患者の感情、飾っていない患者生活を残したいんです。らいだけに負けてなにかいけませんよ」(映画での宮崎かづゑさんの言葉)

間違はなく戦後史の一断片：いかに「無知」「偏見」が人権を破壊するものかの生きた証拠.....  
人権と尊厳さえも踏みに行ける政治がそこにはあったという事を知らなければ.....さあ、負けてなにかいられないヨー！

### お詫びと訂正

本紙4月号6面「すずめは勇敢である」の投稿者名が「安倍いずみ」となっていたのは誤りで、正しくは「阿部いずみ」でした。謹んでお詫びし、訂正します。(編集部)

# 世界一周船旅

## 第五回 バルセロナ・ローマ・カッパドキアの旅編 小島志津子

いよいよヨーロッパツアーのため10月26日、船は大西洋からジブラルタル海峡（北緯36度）を通過し、地中海にはいりました。モロッコ王国が良く見えました。

10月28日はバルセロナの観光でした。バスでオリンピウススタジアムを見て、サグラダファミリアへ、歩行で移動しました。外観は繊細な動植物や聖人の彫刻やステンドグラスが有り。2026年完成を目指し、大きなクレーンが数台見えました。長い行列の後、入場でした。教会の中は真っ白な壁と、色鮮やかなステンドグラスに太陽の光が当たると光のグラデーションになりました。白い天井や壁は太陽の動きでステンドグラスの色に染まりながら場所や色を変えてゆきました。「素晴ら



サグラダファミリア



サグラダファミリアのステンドグラス



ローマ・トレビの泉



トルコ・カッパドキア

しい」の一言です。午後は、ガウディの建築物を見にゴシック地区へ行きました。入り口から道全体に星のモールが下がって、輝いていました。

その後、地中海はチベタベツキア（イタリヤ）付近で海が荒れてきました。

10月30日からローマ、トルコへの旅の7日間のツアーに生まれました。1日目はバスでローマ近くまで行き、旧市内は歩行観光でした。まず、黄色く美しくなったコロッセオに行き、カピトリウム美術館の入口と地下道で続く旧市役所3階より凱旋門・発掘中の遺跡や街道を見る事が出来、大帝になった気分でした。夕食はカンツォーネデザイナーでした。

10月31日。2日目は、トレビの泉・スペイン広場・サン

ピエトロ寺院の観光でした。以前と同様に人が多すぎて見ただけの感じで、お土産も興味を持たず、手ぶらでした。マスクも日本人だけで何だかバカらしくなり、以後止めました。建築物は今でもコンクリートが美しく整っているの

でびっくりでした。11月1日。3日目は、ツアーの皆さまの希望でスーパーへ行き、食品と酒・おやつ・お土産を買いたいと思って入りました。そして美味しいピザを食べたかったが、味も、見た目も、日本より、ちょっとで、がっかりでした。しかし、粉付き生パスタ袋入り・ドラ

11月2日。4日目は、朝3時半にホテル出発で、空路でカッパドキア（美しい馬）に向かいました。バスで乾燥した草原を90分ほど行くと、標高1100mです。この地は数千年前の活発な火山活動の溶岩が堆積し、その後、長い年月を経て浸食を受け、凝灰岩層と溶岩層に分かれ、キノコのような不思議な形になった

顔で話し合いました。午後、空港に行くど、イスタンブール空港が、テロ通告で一時間閉鎖。飛行機の遅れ、荷物のトラブルがあり、入国審査、荷物検査は男性が特に厳重で、時間も取られ、宿泊のホテルへは、日付けが変わってから着きました。しかしホテルにも飛行機に乗れず、宿泊の決まらない人がロビーにあふれていました。

この事。歴史の中で民族間の闘いで地下都市も造られました。ホテルは洞窟住宅を改造した一戸建てでした。しかしフロントまでの高低差は10m程で移動が大変でした。朝食は配達されてきて、よかったです。台地なので日の入りは全体が紅に染まってゆく美しさ

と、星空に変化することも素晴らしかった。食事はレストランで野菜中心のご馳走でしたが、スイーツは美味かった。11月3日。5日目は、ツアーの目玉の気球に乗ることは、強風のため中止。そのためバスで城塞と博物館の見学でした。午後、絨毯屋さん訪問でした。私たちがついに絹製の絨毯を買いましたが、手持ちのユーロが不足で残金は帰国後、トルコの銀行口座振り込みという話になりました。商人は日本語を覚えて、と

考え、熱心に言葉がけをしてくれませんが、理解できず、何も買いませんでした。これで今回は終わりますが、次回で帰国、完了にしたいと思います。

川柳

曲線がガウディの夢花咲かす  
大帝も美術館ではポーズとる

※トルコの銀行への口座振り込みは、日本の銀行が危険と拒否され困りました。

# ハイキング紀行 (4月10日)

## 第101回例会 小塩山のカタクリ探勝

4月10日、前日までの雨もやみ、いいお天気を迎えられ9時40分発、臨西2のバスで南春日町まで行き、そこで新宮さんと合流し、参加者6人で出発しました。

桜の花がまだ残っていた正法寺から、御陵道を登り始めます。筍が小さく顔を出している竹藪を通り、だんだん登り坂へ。途中、洛西や大原野の田畑が広がる風景を見ながら休憩。



Nの谷にて。周りにはカタクリが咲いている。

NTTのヘリポート跡の広場に着き、まずお弁当です。お腹が満たされ、そして新宮さんのコーヒーを頂きます。山での温かいコーヒーは本当に格別です。さあ、カタクリの花を見に行こうと、リュックを背負った時、ドドドッと沢山の集団が出て来ました。みんな私たちのような年齢好の人たち。「Nの谷」(NTT小塩無線中継所前の谷の通称)ここにカタクリ・ポランティア「西山自然保護ネットワーク」

の基地がある入り口は、その大集団(18人)のため入場規制になりました。仕方なく「Nの谷」の東側にある「炭の谷」(かつて炭焼き窯があった谷の通称)へ行きました。

ここは見学者が少なくゆつくり見る事が出来ました。カタクリの花は背は低いながら谷あいには、いっぱい咲いていました。ゆつくり「炭の谷」のカタクリを見た後、「Nの谷」に戻りました。丁度、団体さんが退出されるところで「西山ネット」のポランティアさんが少し説明して下さいました。

カタクリは実生から約7年経て、やっと花を咲かせるその

うです。その間、鹿などからの食害防止を根気よく長年続けていくとのことでした。

一年目の種を付けたカタクリの莖や葉、葉を2枚付けたもの、蕾をつけたものなどが谷間に沢山自生していて素晴らしいです。白色のカタクリの花もあり、紫色のシハイスミレ、白い可憐な花を付けるミヤマカタバミも咲いていました。ニリンソウはまだでした。

大原野個体群、京都府登録天然記念物に指定されているギフチョウ(アゲハ蝶の仲間)には残念ながら会えませんでした。「Nの谷」ではたつぷりの時間カタクリ等を見て、

午後2時すぎに下山しました。下りは滑らない様に気を配りつつ歩きましたが、早く、3時半頃には南春日町のバス停に着きました。バスの発車時刻までには間がありすぎるので、洛西の近くのバス停まで歩きました。そこからは家路に向かうもの、仲間と「一杯」を楽しむもの、それぞれの方向に向かいました。

今回も美しいカタクリの花をたっぷり見ることが出来たことはうれしく、良く歩けた自分の足を褒めてやりたいです。(池島三千江)

参加者は、池島・増田・大野・新宮・藤原・大橋の6名でした。



ギフチョウ



下山して、小塩山のふもとの正法寺のお庭で休憩

# 支部結成20周年に寄せてその4

2011年の出来事では、1月にエジプト、ムバラク独裁政権退陣し、3月11日、東日本大震災がおこり、東電の福島原発がメルトダウンをおこしました。7月には自衛隊がジブチに基地設置し、12月に民主党野田内閣が発足、武器輸出三原則を緩和しました。

9月3日、松陽の林和雄さんが永眠されました。  
9月8日、榎原の辻忠司さんが永眠されました。  
11月20日、第7回文化のつどいは、洛西支所会議室で開催。参加者は80名でした。  
12月21日、女性の会の「望年会」はユーコート集会所で開催。参加者は27名でした。

1月29日の「傘寿祝賀・新春のつどい」は「桂坂ふれあい会館」で開催。参加者は59名でした。

4月24日、25日。西・右京合同旅行は鳥取の「岩井温泉と香住海岸」で、参加者は31名。西京からは15名が参加しました。

5月1日の第82回ミーデーは、参加者は16名。終了後、西右京懇親会に参加しました。

5月5日は、女性の会の「なんじゃもんじゃを見に行こう」がこの年から始まりました。

7月6日、西京支部第8回総会はウエステイ会議室で開催。組合員は172名。支部長に小林長俊さん、事務局長は山田喜彦さんを選出しました。

7月27日、第8回女性の会総会はユーコート集会所で開催。参加者は26名。代表世話人に久津間純子さんを選出しました。

8月14日、上里の山本三枝さんが永眠されました。



西京支部第9回定期総会の記念写真

1月28日、「傘寿祝賀・新春のつどい」は、桂坂ふれあい会館で開催、参加者は58名でした。

2月26日。桂徳の藤野香代子さん永眠されました。  
3月2日、確定申告記入会を支部事務所で開催しました。  
4月8日、第8回おしゃべり会は、「お花見」を計画していましたが、当日は雨でユーコート集会所をお借りして「おしゃべり会」を開催、参加者は25名でした。  
4月20日、25日、西右京写真クラブは作品展を「嵐山ギャラリー」で開催しました。

5月1日の第83回ミーデーは、参加者は13名。西右京懇親会の参加者30名、内、西京から10名が参加しました。

5月24日、桂徳の太田清一さんが永眠されました。  
7月6日、西京支部第9回定期総会をウエステイで開催。(組合員数172名)支部長に小林長俊さん、事務局長に山田喜彦さんを選出しました。

7月27日、第9回女性の会総会はユーコート集会所で開催。参加者は27名。代表世話人に稲垣幾世さんを選出しました。

10月12日、13日、女性の会は、福井県の芦原温泉(湯快リゾートの旅)に旅行。参加者は18名でした。

11月12日、第8回文化のつどいを洛西支所会議室で開催。

2012年の出来事は、6月に増税と社会保障切捨ての道、「三党合意」が走り出します。そして民主党野田内閣は倒壊。12月に自公連立、第一次「安倍内閣」が発足。憲法改悪を公約に発表しました。  
1月6日、福西の寺前静枝さんが永眠されました。

参加者は80名でした。

2013年の出来事は、福島原発事故は終結せず、安倍内閣は原発依存を続けず、7月21日投票の参院選で自民・公明両党が過半数獲得、「ねじれ」が解消しました。日本共産党は、6議席から11議席に躍進。12月には特定秘密保護法強行採決し、いわゆる「国家安全保障戦略」が決まりました。

1月26日、「傘寿祝賀・新春のつどい」は桂坂ふれあい会館で開催。参加者は46名でした。

2月27日、確定申告記入会を支部事務所で開催しました。  
4月11日、第14回おしゃべり会は、北区にある「まちの学び舎ハルハウス」の見学で、参加者は8名でした。

5月1日の第84回ミーデーの参加は16名。西京支部独自で昼食懇親会を木屋町の「みまます」で開く。参加者は8名でした。

6月20日、西京支部第10回定期総会を「ウエステイ」で開催。(組合員数156名)支部長に小林長俊さん、事務局長は山田喜彦さん。  
9月18日、22日、西右京写真クラブの作品展を「ふらり嵐山」で開催しました。  
9月25日、26日、支部主

催の一泊旅行は「下呂温泉の旅」でした。参加者26名で「中型サロナー」で行きました。  
10月2日、第10回女性の会総会(ユーコート集会所)参加者24名)を開催。代表世話人は稲垣幾世さん。  
11月13日には「西京ハイキングクラブ」が発足。第1回例会は「嵐山・松尾山」でした。  
11月16日には、第9回文化のつどいを開催。会場は洛西支所会議室で参加者は90名でした。(大橋歳彦)

## 各種署名集約状況 (5月6日現在)

平和・いのち・くらしを壊す大軍拡・大増税に反対する署名	80筆
75歳以上の医療費負担2割化の中止を求める署名	245筆
年金裁判、私達は大法廷で審理を求めます	71筆
最低賃金を時給1500円に	147筆
物価高に見合う年金引上げ署名	142筆
辺野古新基地建設工事の中止を求める署名	151筆
市バス運賃値上げストップを求める要望署名	183筆
難聴者の補聴器購入に係る公的補助を求めます	124筆
芸大跡地の活用に係る署名	38筆

なお、上記以外にもお預かりした署名簿は府本部に届けます。

2022~2024年度年金裁判カンパ 45,904円/目標85,500円  
(事務局：奥村敏春)

# 絵手紙ぎゃらりー 5月



阿部いほみ



市川弘子



原口 薫



安宅明子



小島志津子



山本公子

## 「お助けし隊」をご利用ください

### お助け項目

- ★庭の草引き・掃除
- ★部屋の掃除・片付け
- ★ゴミ出し
- ★布団干し
- ★不用品整理・廃棄処分
- ★電球・蛍光灯などの交換
- ★パソコンやスマホ操作の手伝い
- ★買い物の代行
- ★役所手続きの手伝い
- ★話し相手
- ★機器の修理 (物による)
- ★車での移送、相談に応じます



(病院・買い物・墓参り・役所手続きなど)  
 ※気兼ねなく頼み、頼まれるため、少額の謝礼  
 (1時間につき400円〜)と実費(交通費等)  
 を頂きます。なお対応は原則2人で行います。

### 連絡先

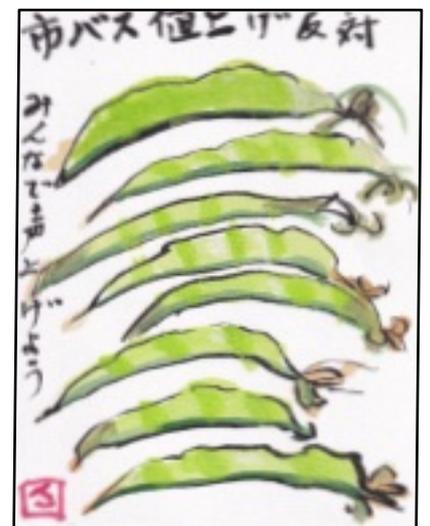
- 藤原克東 (榎原 TEL:075-391-0781)
- 田中康晴 (松尾 TEL:075-391-0852)
- 大橋歳彦 (福西 TEL:075-331-3273)
- 市川弘子 (桂川 TEL:075-392-3717)
- 河合正臣 (新林 TEL:075-331-4479)
- 新宮峰男 (境谷 TEL:075-754-6471)



水澤正樹



水澤博子



八木定子

読者文芸

俳句三句 野原みか

チューリップ子が歌に合わせスキップ  
友人から電話特養行くと着替えし  
晩春に目が覚めて舟底の様

短歌五首 中野祐子

待ち望む桜開花は届かぬ弥生  
せめて桜湯たっぷり注いで  
「つれあいが美容院で骨折す」  
何でもありの老いの日常

「病人の付き添い予定日」と口籠もる  
質せば妻の転移癌のいきさつ  
「暮れ晦日にころんだ息子の葬りせし」  
実感のない忽然の不在を語る  
ながらえば老いと病は道の連れ  
若楓揺れ木漏れ陽の射す

川柳の会 五月の題「どつきり」

どつきりを避ける知恵つく高齢期 (杜撰)  
視聴者もいじめに加担ドッキリカメラ (杜撰)  
門衛の提ぐる長銃黒々と (杜撰)  
好きなものドッキリでアメリカ映画 (たかね)  
街角で自分に似た人ドッキリだ (たかね)  
どつきりだ！天枝中山 一日停止された (たかね)  
どつきりよ生きた証の口々勝負 (一美)  
どつきりは心の企画旅急ぐ (一美)

あの人の心の動きどつきりよ (一美)  
乗車中犬が飛び出てどつきりだ (陽子)  
どつきりは体に悪い遊びだよ (陽子)  
手すり持て夜の階段どつきりだ (陽子)  
ドッキリは夢でよかったおはようさん (白夜)  
「ドッキリ」を任付けてひとりほろろ笑む (白夜)  
幸運が毎日続く「ドッキリ」か？ (白夜)  
橋の端トグロ巻いてるドッキリす (美夜生)  
美人さんマヌケ外したドッキリだ (美夜生)

自由題

散歩する犬に吠えられ飛びずさる (杜撰)  
やっぱりか「戦争二法」立憲賛成 (たかね)  
自助・共助社会保障費ケチるため (たかね)  
何時の間にかミサイル装備許すまじ (たかね)  
身を凭す心の支え風呂に行く (一美)  
春日差し生きた証の旅急ぐ (一美)  
幸せは心の華を咲かすこと (一美)  
お願いね！太陽フレアよオーロラを (陽子)  
※太陽フレアは太陽の表面で起こる大規模な爆発現象  
裏金を貰った人には重税を (陽子)  
今日もまた異常気象との闘いだ (陽子)  
玄関を開けてどつきりバースデー (白夜)  
咲いて知るこにも桜があったのか (白夜)  
うぐいすの鳴き声上達励まされ (白夜)  
おばさんのかしましすぎる五人づれ (美夜生)  
一時間毎に目が開く旅立つ日 (美夜生)  
恰幅が良くなっていた同級生 (美夜生)

京の風景 5月



松尾の里の鯉のぼり

山田喜彦

山詠二首 大橋歳彦

久しぶり麓から登る小塩山  
思うようには脚は動かず

堅香子の花を求めて小塩山  
ほの紫に今年も会えた

※堅香子はカタクリの古名

梅雨を詠んだ古歌 三首

うちしめり 菖蒲ぞかをる ほととぎす  
鳴くや五月の 雨の夕暮れ (藤原良経)

おほかたに さみだるるとや 思ふらむ  
君恋ひわたる 今日のがめを (和泉式部)

五月雨の 晴間に出でて 眺むれば  
青田涼しく 風わたるなり (良寛)

**絵手紙教室**

サークル員募集中、初心の方に丁寧に指導

日時：6月6日(木) 13:30~15:30

会場：西京区役所・中会議室

講師謝礼：1回1人500円

指導：清原巳治先生

連絡先：小島志津子さん TEL/FAX:075-331-7042

**ニットカフェ「マイムマイム」**

編みたいものを編んで、おしゃべりと、お茶する会

日時：6月は休会です。

(毎月第3火曜日が定例です)

費用：400円

会場：伊藤敬子さん宅(バス停 東桂坂)

連絡先：池島三千江さん TEL:075-333-4615

**民謡の会『華』**

民謡を三味で唄って華咲かそう

日時：6月6日・20日

(毎月第1・3木曜日 14:00~16:00)

会場：福西会館第2会議室

会費：2000円 指導：伊藤隆先生

連絡先：山田政広さん TEL/FAX:075-332-0016

**お茶の会**

いっしょに初歩のお茶を楽しみましょう

日時：6月19日 10:00~12:00

(毎月第3水曜日が定例です)

内容：裏千家茶道お稽古 濃茶と薄茶・お菓子

費用：1000円

会場：小島郁子さん宅(桂坂)

連絡先：小島郁子さん TEL:090-7097-3946

**西京支部 ハイキングクラブ**

第103回例会 舞鶴・多禰寺山(たねじ)

1等三角点(556m)の山で眺望よし

マイカーで行きます

日時：6月12日(水) (定例第2水曜日)

集合：8:00 洛西境谷ローソン駐車場

コース：洛西=京都縦貫=舞鶴東IC=多禰寺=多禰寺山

参加希望者は事前に大橋までご連絡ください。

連絡先：大橋歳彦 携帯：090-5052-9239 TEL/FAX:075-331-3273

**川柳の会**

日頃の生活を五七五にたくします

日時：6月11日(火) 13:30~15:30

会場：小島志津子さん宅

お題：「どっきり」 FAXかEメールでも良い

連絡先：小島志津子さん TEL/FAX:075-331-7042

Eメールは 1188michiko@gmail.com 井上美智子さんへ送ってください。

**ダンスサークル・フレンド**

毎水曜日 中級Aクラス 14時~14時55分

中級Bクラス 15時~15時55分

専科 16時~16時55分

毎金曜日 初級クラス 10時~10時55分

会費：2400円+100円(保険代)=2500円

会場：中京区因幡町112・4 盟親会議室1F

指導：竹中貴一先生。上山範子先生

連絡先：平岩真治さん 携帯：090-1152-1252

**万葉の会**

万葉集を読み学んで思いを語り合う会です

日時：6月の日程は未定。参加希望の方は

黒住さんか絹田さんにご連絡を。

会場：清水さん宅(桂坂)

又は絹田さん宅(嵐山東)

指導：黒住嘉輝さん 会費：月800円

連絡先：黒住ひかるさん TEL:075-331-9326

絹田邦枝さん TEL:075-871-6429

**釣り同好会**

高齢化のためか参加者も少なくなり、休会します。釣り希望の方は、藤原まで連絡下さい。都合があえばどこかに行きましょう。

連絡先：藤原克東 携帯090-7344-9334

**初心者の英会話**

4月で閉会致しました。講師の吉村燎子さん。お世話くださった小島郁子さん、永らく有り難うございました。

「初心者の英会話」のサークルは2017年2月に発足しましたが、7年間、活動しました。



「2024西京みんなで作る音楽会」に出演する年金合唱団の名前は

『年金者組合西京うたうなかまたち』

「西京みんなで作る音楽会」出場に向けて第3回練習会を早見さんの指導で14名の参加で行いました。♪青いそらは♪かけがえのない人生をの2曲。高音と低音に分かれたハーモニーもばっちりです。次回は、最終回の練習で、6月10日(月)10:30から「ほっこりサロン」です。(山本公子)

**2024西京みんなで作る音楽会**

日時：2024年6月30日(日曜日)

13:00 開演予定

場所：京都西文化会館

ウェステイ・ホール

入場料：無料

年金者組合の仲間が出演します。見に来てくださいね。

